

千葉市高齢者保健福祉推進計画（第 9 期介護保険事業計画：令和 6 年度～令和 8 年度）における計画事業の令和 6 年度の実施状況及び評価について

○基本理念：みんながいきいきと、健やかに安心して暮らせるまちへ

○基本目標：高齢者が心豊かに暮らせる長寿社会を創る
～地域共生社会の実現を念頭に、2025年・2040年を見据えた地域包括ケアシステムの構築・強化を目指す～

1 計画事業の進捗状況及び評価について

基本方針		主要施策	事業数	自己評価			
				◎	○	△	×
Ⅰ	高齢者が生きがいを持って元気であるための地域づくりを目指して～健康寿命の延伸～	（１）生きがいづくりと社会参加の促進	9	6	3	0	0
		（２）健康づくり	15	13	1	1	0
		（３）自立支援と重度化防止	6	4	1	1	0
		計（件）	30	23	5	2	0
		事業の進捗に関する評価状況（％）		76.7%	16.7%	6.7%	0.0%
Ⅱ	困ったときに支援を届けるための相談体制の充実を目指して	（１）あんしんケアセンターの機能強化	3	3	0	0	0
		（２）専門的・分野横断的な相談体制の整備	2	1	1	0	0
		計（件）	5	4	1	0	0
		事業の進捗に関する評価状況（％）		80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
Ⅲ	支援が必要になっても地域で支え合いながら暮らし続けられるまちを目指して	（１）地域ケア会議の強化	2	2	0	0	0
		（２）切れ目のない在宅医療・介護連携の推進	8	7	1	0	0
		（３）エンディングサポートの推進	3	2	1	0	0
		（４）地域の担い手による支え合い活動の支援	14	7	5	1	1
		（５）災害・感染症大祭区	9	5	3	1	0
		計（件）	36	23	10	2	1
		事業の進捗に関する評価状況（％）		63.9%	27.7%	5.6%	2.8%
Ⅳ	認知症の人や家族が希望をもって地域の中で暮らし続けられる社会を目指して	（１）認知症への理解の促進	5	4	1	0	0
		（２）認知症予防に向けた活動の推進	2	1	0	1	0
		（３）医療・ケア・介護サービス体制の向上	8	6	1	1	0
		（４）認知症バリアフリーの推進と認知症の人の社会参加支援	4	4	0	0	0
		（５）権利擁護の充実	4	4	0	0	0
		計（件）	23	19	2	2	0
		事業の進捗に関する評価状況（％）		82.6%	8.7%	8.7%	0.0%

基本方針		主要施策	事業数	自己評価			
				◎	○	△	×
Ⅴ	必要なサービスが必要としている高齢者に届く安心なサービス提供体制を目指して	（１）介護保険施設等の計画的な整備	4	1	1	0	2
		（２）在宅支援サービスの提供体制の整備	1	0	0	1	0
		（３）その他高齢者の居住安定の確保支援	7	6	1	0	0
		計（件）	12	7	2	1	2
		事業の進捗に関する評価状況（％）		58.3%	16.7%	8.3%	16.7%
Ⅵ	誰もが働きやすい介護現場を目指して	（１）介護人材の確保と効率的な業務運営の支援	10	6	1	3	0
		（２）介護人材の資質の向上	4	3	0	0	1
		計（件）	14	9	1	3	1
		事業の進捗に関する評価状況（％）		64.3%	7.1%	21.4%	7.1%
Ⅶ	適正な介護を提供するために	（１）適正な介護サービスの提供	2	1	0	1	0
		（２）公正で効率的な介護認定体制の構築	5	5	0	0	0
		（３）低所得者への配慮	2	1	1	0	0
		計（件）	9	7	1	1	0
		事業の進捗に関する評価状況（％）		77.8%	11.1%	11.1%	0.0%
合計（件）			129	92	22	11	4
事業の進捗に関する評価状況（％）			100%	71.3%	17.1%	8.5%	3.1%

【自己評価基準】

◎（達成率80％以上 もしくは 達成できた）

○（達成率60％～79％ もしくは おおむね達成できた）

△（達成率30～59％ もしくは 達成はやや不十分）

×（達成率29％以下 もしくは 全く達成できなかった）

2 計画目標を達成できなかった取組事業について （4 事業）

項目番号			第 9 期における具体的な取組事業名 （所管事業名）	目 標 （事業内容）				令和 6 年度実績と課題及び対応策
基本 方針	主要 施策	事業 番号		指標項目 （単位）	（R 6）	（R 7）	（R 8）	
Ⅲ	（4）	7	高齢者見守りネットワークの構築	地域における見守り活動を実施するための活動拠点整備に係る初期費用を助成することにより、地域見守り活動の促進を図ります。				【実績】 地域の見守り活動の立ち上げ促進を図るため、「はじめての地域見守り・助け合い活動スタートガイド」の活用による制度の周知等を行ったが、交付に至った団体はなかった。 令和 6 年度実績： 0 団体 【課題】 立ち上げを検討する従事者についても高齢化が進んでおり、活動実施に結びついていない。 【対応策】 効果的な周知方法を検討するとともに、引き続き、HP等により周知を行う。
				初期費用交付活動 団体数（団体）	2	3	3	
Ⅴ	（1）	2	介護専用型有料老人ホームの整備	市外からの入居者が多くを占めていることから、整備法人の公募を行う際には、地域密着型に限定するなど、ニーズの動向を踏まえて実施します。				【実績】 地域密着型特定施設として公募を行い、 1 事業所の申込があったものの 銀行からの融資が下りなかったという理由により、申込辞退となり選定に至らなかった。 【課題】 例年応募はあるものの、本申請には至っていない。 【対応策】 本申請に至っていない理由は、銀行からの融資が下りなかったという理由であり、 本市としての対応は困難ではあるが、引き続き公募手法の検討を行っていく。
				整備量（募集量） （人）	58	58	58	
Ⅴ	（1）	3	認知症対応型共同生活介護（認知症 高齢者グループホーム）の整備	待機者が解消されていないことを踏まえ、認知症高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるよう、計画的に整備します。				【実績】 （看護）小規模多機能型居宅介護事業所の公募において、認知症対応型共同生活介護事業所を併設することを可能として公募を行い、 1 事業所の申込はあったものの事業用地の確保が困難との理由から、申込辞退となり、選定に至らなかった。 【課題】 G H の併設を前提とした（看護）小規模多機能型居宅介護の応募が 1 事業所あったものの、事業用地の確保が難しく本申請には至らなかった。 【対応策】 本申請に至っていない理由は、事業者による土地の確保ができないことが理由のため、対応は困難ではあるが、引き続き公募手法の検討を行っていく。
				整備量（募集量） （人）	27	27	27	
Ⅵ	（2）	1	主任介護支援専門員研修受講者支援 【新規】	より質の高い介護サービスの提供体制を支える人材として必要な主任介護支援専門員の研修受講費用を助成します。				【実績】 令和 6 年 4 月 1 日以降に資格取得をした人を対象にしているが、令和 6 年度の申請者はいなかった。 助成人数 0 人 【課題】 研修終了日と申請期限までの日数が短かった。 （研修期間） 令和 6 年 1 1 月 2 1 日～令和 7 年 2 月 1 7 日 （当事業の申請期限） 令和 7 年 2 月 2 8 日 【対応策】 研修終了日から申請期限までに十分な期間を設けるとともに、引き続き制度の周知に努め、積極的な活用を促していく。 なお、当事業は、研修修了日から 1 年以内であれば申請できることとしているため、令和 6 年度の研修修了者も令和 7 年度の当事業の助成対象となる。
				助成人数（人）	20	20	20	